

FORZA 駒澤 選手紹介 PART2

田中信成 (MF・4年)

今回の選手紹介は、以前、サッカー部の寮に入った泥棒を捕まえたというエピソードを持つ、たのもしいつ田中信成選手です。わんぱくだった少年時代から高校時代の悔しい思い出はもちろん、今季から副キャプテンを務める田中選手の新たな意気込みまで語ってもらいました。

今の自分があるのは先輩のおかげ

サッカーをはじめてたきつかけは近所のお兄ちゃんやんがサッカーしているのを見て、自分もやりたくなっちゃって、小学校3年の時にサッカー部に入りました。1年の時から野球もやっていて、サッカーとかけもちしてたんですけど、サッカーが主でしたね。初めてのポジションはフォワードでした。こう見えても点取り屋だったんですよ。潮来町の選抜に入って、そこでもフォワードをやっていました。小学校時代でいちばん印象に残っているのは、5年の時の試合で、ハイフエーラインからロングシュートが決まったことですね。当時、キック力はあるほうだったと思います。

子供の頃の自分は、今と変わってないですね。この頃からもうがむしやらにやってきました。まぞ喧嘩してやがせたりしてました。わんぱく小僧でした。この頃の夢は消防士になることでした。俺はあんまり頭使えないから体でって。中学校へ入学してからは野球をやめて、サッカー一筋になりました。この中学校は不良が多くて、サッカー部にも結構いて、入部した時は怖かったですね。練習は結構厳しかったです。でもみんな良い人たちで楽しかったです。1人、アントラズジュニアユース出身の先輩がいて、自分はその人に鍛えられて、かなり変わりました。監督よりも



の先輩に基本からいろいろ教わりました。今の自分があるのはその先輩のおかげですね。試合に初めて出たのは、1年の夏の新人戦です。ポジションはポロッチでした。その時チームにはフォワードがすごく多くて、監督に「おまえ、もうちょっと下がれ、ポロッチやれ」と言われて、「ポロッチってどこですか？」って笑。その時初めてポロッチっていう言葉を聞いたんです。1年の時は茨城選抜に入りました。そこには、野沢拓也、鹿島アントラーズとか根本裕一(ペガルータ)がいました。野沢はキックもかなり上手くて、すごかったです。しかも結構面白い奴なんです。サッカーを続けようと思ったのは、鹿島高校に進学しました。水戸短大高校と迷ったんですけど、鹿島高校の方が近かったし、サッカーに集中できそうだったので思ったんです。入部した時チームはだらだらしてて、こんなんで大丈夫かなって感じてました。このままじゃだめだと思って、2年になってから朝練やろうって言う奴がいて、始めました。

選手権1回戦負けはすごく悔しかった

2年の時は関東大会で市立船橋と戦いました。その時の市船には、西は喋り方がすごく変で、「なんだこいつは？」って思いました。笑。でもやっぱりサッカーはすごく好きです。2年の時一番印象に残っているのは、選手権に出たことですね。初めての選手権のピッチは緊張しました。3年になると、監督に言われてキヤプテンをやりました。関東大会では決勝までいきました。でも決勝の相手は羽田憲司(鹿島アントラーズ)とか原重太(名古屋グランパス)のいる市船で、もう歯が立たなかつたですね。シュート3本くらいしか打てなかつたです。選手権予選はケガで出れなかつたんですけど、本大会は出れました。シードで2回戦から出たんですけど、草津東とやっつて、あつけない負けちゃって、涙も出なかつたですね。でも試合が終わってグラウンドから出て、先輩と話しているうちに、泣いちゃいました。やっぱりすごく悔しかったです。慢心しちゃったんですよ。自分たちは絶対負けたくないって。もっと練習しておけば良かったって、後悔しました。この試合で慢心しちゃダメだっていうことを学びました。夏休みには駒大の練習に参加しました。その時初めて深井(正樹・鹿島アントラーズ)さんを見て、「なんであんな速いんだ！」ってびっくり

自分が出て試合にも勝てたら嬉しい

駒大へ行こうと決めたのは同じ茨城出身の松田(大輔・ホンダFC)くんとか大関(利明・駒大OB)さんを見て、入りやまいなうって思った。セレクトションでは頭と腿のリフティングが全然できなくて(笑)。他のも全然ダメでしたけど、受かったやいました。大学に入ってから最初は初のうち、ケガで全然練習に出れなくて、(橋本)早十と2人で、いろいろと走ってました。海行こうかって言ってる、羽田まで片道20キロ走ったこともあります。これは伝説だと思えますよ(笑)。

あと、これだけは言いたいですけど、2年の時、寮に入った泥棒を捕まえたんですよ。当時はまだ門限が無く、夜中帰ってきて歯磨きながらふと外を見てたら、洗濯機を開けて、誰かが何かが盗ってるんですよ。だから寮長と二人で外に行つて「靴の中みせろよ！」って言うて見たら桐原(聡太郎)の靴下を盗つてました(笑)。通報して、警察に行つて寮に帰つた朝の8時ですよ。寝たかたからその日の練習はきつかったです。去年の後期リーグ戦最終節では、こんなダブルでやれるなんて幸せだなと思いました。先制弾決めた時は、「入っちゃったー！ポーズ決めなきゃ！」って(笑)。優勝は最高でしたね。

今年のチームは徐々に雰囲気は良くなっているなって感じ。もっと人間的に成長して、チームをよくしていきたいですね。個人目標は試合に出て勝つこと。自分が出たなくても勝てればいいんですけど、自分が出て勝てればもっと嬉しいかなって思ってます。

● たなか のぶしげ / 1982年1月2日生まれ。172cm、70kg。日の出小・潮来(いた)一中・鹿島高。家族構成は父、母、姉、兄、妹。好きな選手はガットウーゾ。好きな言葉は「努力は裏切らない」。

～情報～
 <三葉がU-18代表候補に>
 24日、日本サッカー協会が4月29日～5月4日まで行われるU-18日本代表候補トレーニングキャンプの参加者を発表しました。駒大からは唯一の大学生として三葉寛士(1年・仏数学科)が選ばれた。

発行人 内田浩嗣
 スタッフ 木ノ内隆
 佐野晋作 岩田陽一
 熊崎雅之 丹羽尊志
 森田悠介 佐々木秀二
 高橋 晃 永峰 綾
 湯ノ口栄太

〒164-8626 東京都世田谷区駒沢1-23-1
 駒澤大学マスコミ研究所内「駒大スポーツ・サッカー班」
 Eメール forzakomazawa@hotmail.jp
 TELFAX 03(3418)9556 発行人 内田浩嗣

中田洋介から見た田中信成

駒大のボブサップらしく、もっとガツンガツンやって下さい。そのかわり私生活では野獣にならないように！

次節は駒沢で順大と対戦!

<場所> 駒沢陸上競技場
 <日程> 4月27日(日) 14:30
競技場へのアクセス

● 東急新玉川線「駒沢大学」下車徒歩15分。駒沢オリンピック公園方面出口を出たら、すぐ前の道を右折して直進。左手に国立第二病院が見えてくると、その向かいが駒沢陸上競技場。